

磐城時報

日四廿
 編輯兼發行 岡田弘成
 印刷所 加納活版所
 發行所 磐城時報社
 一部金貳圓 一月金拾圓
 廣告料 一行十二字 拾五字
 日刊(日曜祭日) 翌日休刊

平商校立關先で

巧妙な釣銭詐欺

松月堂番頭さん受難
 犯人は小使風の男

二十三日午後五時頃平町田舎を渡り五圓紙幣を貰ふの町菓子商松月堂方に電話でを待つてゐたが、教室内に「商業學校のものだが菓子姿を消したまゝ出て来ない八十銭分を届けて貰ひ度いので初めて怪しむ平署に届五圓紙幣だから釣銭を持つて出た。件の男は年齢二七歳で、髪は黒く、身長は五尺五寸、平署に届けて来たてくれ」と言はれ金子十五才前後の小使風の者で方で小僧が配達に行き同校平署で各署に手配捜索中で玄關で菓子と釣銭四圓二十ある。

鎌田鐵橋の延長を 鐵道大臣に陳情

平町では夏井川改修を機とし鐵道線路鐵橋の延長方を其筋に陳情する事となり過般町會を開いて協議したが結果左の如き陳情書を鐵道大臣その他に提出する事になった。

平町は常磐線樞要の市街にして人口二萬八千を算し、附近に炭礦地帯を有し、又太平洋沿岸四倉、豊間、江名、小名漁等の漁場に近く、商工の般賑亦見るべきものあり。今や都市計画法に依り着々諸般の實行に進みつつ有之候、然るに本町の地勢は高臺地を除きその大部分は年々歳々浸水の慘害を被り退を除去するに非れば市街建設上一大支障あるを以て其の主因たる本町東部を貫流する夏井川の改修を願望する數十年來の久しきに亘りしが國縣に於てもその必要を認められ根本治水策成り總工費百七十餘萬圓の巨費を投じ昭和七年に於て之が改修に着手し昭和十二年に於ては六ヶ年繼續事業として河口より上流本郡上小川村界に至る長十六軒改修工事の進行中なるは地方民一同の幸福之に過ぐるもの無之候。斯る場合に際し鐵

回春園増築費に 三大炭礦で五千圓

來月初旬に着工

豊間村回春園は既報の如く前十時から平町會議室に狹隘を感じたので縣衛生課開き東北振興兩會社の株式では工費六千圓で増築を目標に協賛に關し協議した。論んでゐたが、肝腎の豫算がないので實現出來ず、た處、過般來柴田平署長、選沼縣議等の斡旋で三大炭礦に寄附の交渉を進めた結果此程開かれた鐵道會議で合計五千圓を支出する事に正式に決定し、殘る千圓は東京わかもと本社から寄附を受ける事に決つてをり、愈々來月早々着工する段取りとなつてゐる。縣營繕課の設計で増築家は平家建築事務所、一室二名を收容する設備である。

町村長會 石城郡町

村長支會總會は二十四日午

町村會議員選舉を終れば更實施以來の高値を示すに至

四年後に持ち越さねばならぬ状態になるので縣當局威しつゝあるが、農村にお

定の堤防内に限られ爲めに最大洪水位は改修前に比し約九百軒上着するの計劃なりと聞く、されば鐵道橋桁下端と殆んど同一に至るべく斯る場合に遭遇し萬一堤防欠壊するが如き事ありとせば甚大なる被害を受けるは想像に難からず人畜の慘害を免れざるは言を俟たざる處に有之候。

以上事御諒察實地御調査の上地方の希望御採納被下速かに改善工事御施行相成候様御協議相仰ぎ度平町會の議決に依り平町民を代表し此段陳情仕候也

平町長 青沼録太郎

平町會 戶數割協議

平町では二十六日から戶數割賦課額決定の町會を開く税額一萬七千八百四十圓、戸數四千九百七十八戸である。

小澤技師來郡

内務省小澤技師は二十五日來平、石城地方に於ける災害復舊工事の中間検査を行

町村會議員選舉を終れば更實施以來の高値を示すに至るに四年後に持ち越さねばならぬ状態になるので縣當局威しつゝあるが、農村にお

四倉爾市場

四倉爾市場二十三日の取引相場左の如くである。

高値四圓九十一錢、安値四圓、平均四圓七十二錢、三十六掛、出廻り二千四百一貫。

江名魚肥組合 強化を計る

江名町魚肥製造實行組合では三十一日漁業組合で總會を開き左記三項を可決し組合強化を計る事になった。

一、現組合員にて現に製造用具の備付なきものを除名する

二、自家用として貨物自動車二臺使用許可出願の件

三、玉川村揚町七農渡邊長也(四二)方に二十三日午後五時半頃落雷して發火、大事に至らず消し止めたが、一時は大騒ぎであつた。

農家に落雷

玉川村揚町七農渡邊長也(四二)方に二十三日午後五時半頃落雷して發火、大事に至らず消し止めたが、一時は大騒ぎであつた。

兄弟で疫病

平町材木町助川昭一(四ツ)弟邦三郎(三ツ)の兩名は數日前から發熱藤沼醫師診斷の結果疫病と判明隔離されたが、弟は死亡した。

西山音次郎、加澤昇、木村定男、根本武男、高崎のこゝろ、存じます。又今回の貸賃價格改訂の結果は大體に於て地方農村、岡田久治、古市真作、山野邊勝政

東京の泥棒

二十一日夜石城郡内郷村大字磐城炭礦事務所附近を徘徊する舉動不審の男を草刈部長が取調べると、東京市澁谷區千駄ヶ谷町二ノ四三三〇一トベイ修繕業強盗未遂詐欺窃盜前科三犯澤田七藏(三二)と稱し去る四月來千駄ヶ谷町二ノ四二四福井龜吉方に雇はれ中策筒の中から百十圓在中の墓口を盗んで逃走、更に六月十五日東京板橋區練馬町南町二の三七五〇一トベイ屋宮崎伸次郎方で現金二十三圓を窃取逃走した事を自白した。餘罪ある見込みで追究中。

土地賃賃價格 の改訂に就て

(四) 高屋稅務署長(寄)從來はこの制限率あるため全国的に見て却つて不公平な課税となつてゐた感がありましたが、土地利用價值

の賣買又は賃賃料の實例等調査の管であり、尚書類の御説明を求め出得る限りの資料により最も正確なる基本調査を樹て更に編級の爲現地につき有ゆる方面より觀察を遂げ調査委員會に對する原案の作成に當る方々は勿論土地の精通者又は地主各位の絶大な御援助を得たこと新聞紙上を通し切望する次第であります。

(終)

●優秀を誇る流行の豪華服... ●お氣に召すまで幾番にも取替!

パラソル

正 中野洋品店

平二・電五三

例年の通り
氷水 初めました

高級アイスクリーム
特製ミルクケーキ
美味水豆
外氷水各種
平町二丁目
藤市氷部
電話三〇五番

メツキ
亜鉛鍍金所 開業

六月一日ヨリ平町字大町五番地ニ
亞鉛鍍金所ヲ新設致シマシタ、何卒
宜敷御引立ノ程御願ヒ申上ゲマス。
在來ノ電氣メツキ法ヲハナク、耐久力ノ
強イ熔解メツキ法デアリマス。
主ナル漁業器具、船舶、水道、礦山建築等デ
需用鐵道、電氣等ノ諸金物其他一般雨アリ
方面ハ水、鹽水、濕氣アル箇所ノ鐵材類マス
福島縣平町大町五番地(呼)電六三七番
所主 高木秀次郎
大洋亞鉛鍍金所

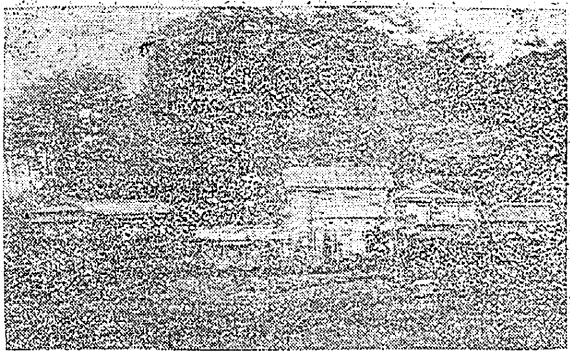
吉田眼科 院醫

平町紺屋町(電話六八番)

謹告

運轉手 大友幸也
右ノ者不都合有之解雇致シ候ニ付
今後弊社ニ關係無之候ニ付
謹告候也
昭和十一年六月二十四日
合資 四倉合同貨物自動車商會
會社 四倉仲町(電話一〇二番)

サービス自動車
団体廿人以上にはお迎ひの
自動車を承上げます。
(北は平町、南は植田町まで)



御宴會

毎度格別の御最願いたゞき難有く御禮申上げます。
愈々御宴會季節と成りましたので、御宴會の御下命賜り度く
団体様には御徳用な下記弊館御宴會規定を精々御利用下され度
御願申上げます。

- 松印 3.50 御會席七品付(外果物、御飯香物) 共一式
藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料
- 竹印 3.00 御會席六品付(外果物、御飯香物) 共一式
藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料
- 梅印 2.50 御會席五品付(外果物、御飯香物) 共一式
藝妓花代、御酒、入浴料、サービス料

但十人以上ノエト。藝妓五人様毎=一人二時間。(松印=限り半五十
人様=一人付)御酒、御一人御酒二本ヅ、フット
◎お申込みは時節柄なるべく至急下記へ
お問合せは 電話(小名濱)103番
通話料は弊館にて負擔いたします。

小瀧鑛泉 瀧乃湯旅館
電話103 割烹部

夏の京吳服とうすもの

最も新しい柄の
中形ジヨゼット、紅梅織や流行の絞
が山と積んで店内を夏氣分に致しまし
て皆様を御待ちして居ります。

紋紗小紋や呂小紋・ジヨゼット
と涼しい氣分の柄が澤山入荷致
しております。單帶・呂丸帶・
呂丸寸・種々取揃へて御座いま
す。どうぞ御買物は三井へ御用
命下さい。

三井吳服店
電話38・284番

門 專
X光線科
平町南町
上田外科醫院
電話二二九番

春は...
レンコート
春のオーバ
春のセビロ
御用命を!



正札堂洋服店
電話四三番

女工さん 集
委細面談
加納活版所

大藏省允許
借財無盡
新然群ヲ抜ク
共済共栄
誠實聖堂

漆器と家具は
平町
和久井屋
電話四〇五番

夜
腸胃 内
胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚病科
肛門病科
門專
院醫科性胃村松
(番七〇一電)町南町平
療 間

吸入用酸素 純度 99%
モノサシ
ハカリ
マ ス
体温器
寒暖計
写真機
關内藥局
電話四〇番

北川外科
内臓外科 レントゲン科
平町新川町(諸橋醫院跡)
醫學博士 北川芳夫
小林良次
電話四六四番